



老上学区の健幸かるて（令和6年度版）

【令和6年12月作成】

草津市人とくらしのサポートセンター 地区担当保健師

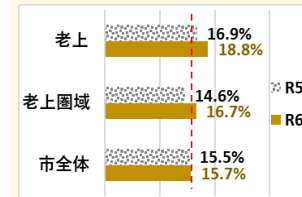
1.人口構成(R6.4.30) ※市と比較して区分割合が高い項目に赤字着色

合計(年少/生産/高齢)						
年齢区分	0～14歳		15～64歳		65歳以上	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
志津	2,485	17.5%	9,265	65.1%	2,486	17.5%
志津南	1,333	20.0%	3,840	57.5%	1,502	22.5%
草津	1,589	13.3%	7,583	63.7%	2,738	23.0%
大路	1,513	12.7%	8,050	67.4%	2,388	20.0%
矢倉	1,177	12.2%	6,174	64.1%	2,288	23.7%
洗川	1,317	13.7%	6,539	67.8%	1,784	18.5%
老上西	1,461	16.8%	5,361	61.8%	1,851	21.3%
老上	2,475	19.7%	7,998	63.8%	2,071	16.5%
玉川	1,305	10.6%	8,644	70.2%	2,360	19.2%
南笠東	747	9.7%	5,104	66.5%	1,821	23.7%
山田	937	12.1%	4,439	57.1%	2,396	30.8%
笠縫	1,570	14.0%	6,296	56.0%	3,371	30.0%
笠縫東	1,624	14.9%	6,449	59.3%	2,806	25.8%
常盤	648	13.3%	2,651	54.4%	1,571	32.3%
草津市	20,181	14.4%	88,393	63.1%	31,433	22.5%

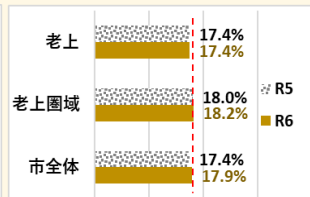
【参考:65歳以上人口割合】老上 17.2% / 草津市 22.4% (R5.4.30)

4.高齢者の状況 (※③は、40～64歳の第2号被保険者も含む)

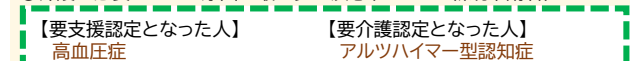
①単身高齢者の割合(R6.4)



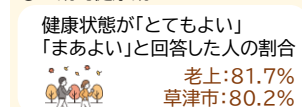
②介護認定率(R6.4)



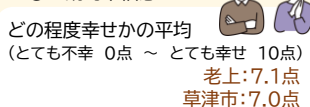
③介護が必要となった原因で最も多い疾患(R1～R2新規申請者)



④主観的健康観



⑤主観的幸福感

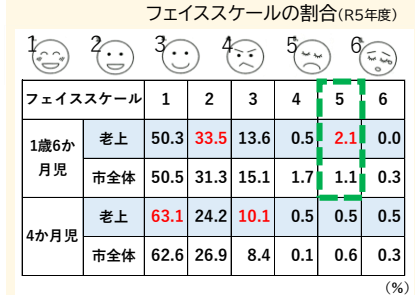


6.地域資源(地区組織活動・社会資源等)

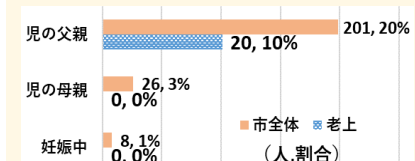
医療機関 医科:13か所・歯科:3か所	スーパー:3か所・コンビニ:5か所	地域サロン:8か所	健康推進員 9人
薬局:9か所・ドラッグストア:2か所	子育てサークル・拠点施設:3か所	町内会 8個	

2.妊娠・出産・子育て(乳幼児健診問診結果)

①育児に対する今の気持ちに近いフェイススケールの割合(R5年度)



②喫煙状況(R5年度:4か月児健診時)



③「育てにくさを感じているか」の割合(R5年度)

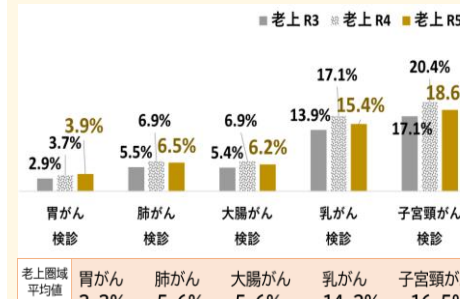


5.地域の声

「健康のために野菜をとるけど、最近値段が高い。食事で塩分はあまり意識してなかった。」
 「駅前マンションに住む人のことはあまり分からないな。子育てサロンには、新しい家の母が結構きてくれているよ。子どもが増えたね。」
 「結婚して引っ越してきて、出産まで仕事をしていたので近所に知り合いもいない。実家も遠いので、近くに気軽に相談できる人はいません。」

3.からだの健康・生活習慣

①市が実施しているがん検診の受診率推移(R3～5年度)



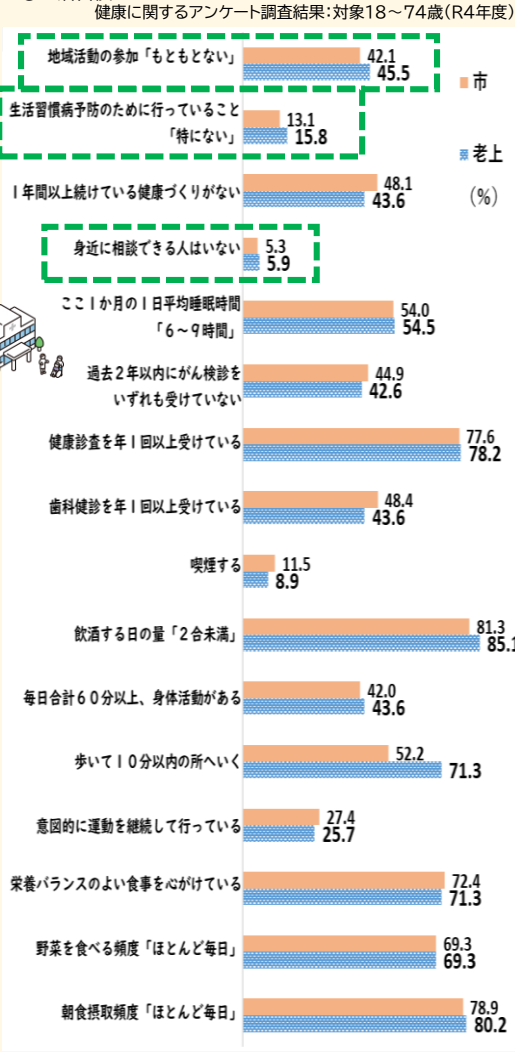
②特定健診受診率・問診・検査結果(R5年度)



～地域の取組・活動の様子～



③生活習慣 健康に関するアンケート調査結果:対象18～74歳(R4年度)



<地域の目指す1年後の姿(目標)> 老上学区の住民が、地域交流の場をもち、また自らの健康に関心を高め、地域や健康づくりに取り組むことができる！

<地域の特性と健康課題>

- 要支援認定となった人の原因疾患1位が高血圧症で、生活習慣では生活習慣病予防を特に行っていない割合は高く、また特定健診検査値ではメタボや血糖が市平均より高い地域です。
- 駅前マンションや大規模な住宅開発によって子育て世代の流入が多く、さらなる人口増加が予測されます。また、単身高齢者の割合が高く、転入者も多い地域で、生活実態が見えにくくなっています。身近に相談できる人がいない割合、地域活動の参加がもともとない割合が市平均より高い結果です。

<健康課題の解決に向けた取組方針・活動状況>

- 学区スポーツイベント、地域サロン、フレンドマート南草津店等で健康測定会や健康講座を行うことで、生活習慣の見直しや定期的にけん診を受けること等の意識づくりを行っています。歯科健診受診についても併せて啓発しました。
- 子育てサークルや拠点施設では、個別相談を通じて困り事を聞き、相談先の情報提供を行いました。地域の方と連携し、気軽に相談できたり、楽しく子育てできるような仕組みづくりについて検討しています。
- 関係機関と情報共有を行い、実態が見えにくい駅前マンションや転入者等の生活状況等を知っていき地域課題を検討していく必要があります。